

論文

ジャン＝エティエンヌ・リオタールの彩色 - 色彩論 / 宮崎匠	… 3
ギュスターヴ・クールベ 《ハンモック (夢)》—— 初期画業における画家の試み / 天王寺谷千裕	… 23
ギュスターヴ・ル・グレの海景写真制作とその着想 / 鈴木実香子	… 43
レオナルド・フジタ 「平和の聖母礼拝堂」—— 中世帰帰とその背景についての考察 —— / 吉岡泰子	… 65

ワークショップ

ワークショップ「1930 年周辺のポストモダンとネオ・ユマニズムの文芸史観」	… 89
プログラム	… 89
ワークショップ主旨説明「1930 年周辺のポストモダンとネオ・ユマニズムの文芸史観」 / 藤原貞朗	… 91
ルネ・ユイグと共和国の美術史編纂 モダニズム終焉の認識とネオ・ユマニズム / 藤原貞朗	… 92
トリュ・ラ・ロシエルの文芸・美術批評におけるモダンの超克と新しい人間像 / 吉澤英樹	… 93
《アール・ネーグル》の黄昏 ヴァルデマール・ジョルジュがみたアフリカ彫刻とモダニズムの行く末 / 柳沢史明	… 94

シンポジウム

国際シンポジウム「ポスト印象派から後世代に継承されたユートピアの表象」	… 95
プログラム	… 95
国際シンポジウム「ポスト印象派から後世代に継承されたユートピアの表象」報告 / 西嶋亜美	… 98
第 1 部：ポスト印象派とユートピア	
ゴッホの《ひまわり》とユートピア / 正田倫顕	… 102
ポール・ゴーガンとブルターニュ —もうひとつの楽園を求めて— / 小泉順也	… 103
セザンヌのノスタルジー：ユートピア、記憶、幻影 / ニナ・マリア・アタナソグルー・カルマイヤー	… 104
第 2 部：後世代とユートピア	
シニャック：《調和の時代》、アナキストのユートピア / マリナ・フェレッティ・ボキヨン	… 105
マティスに於けるユートピアのヴィジョン：マシュー・ステュアート・プリチャード (1865 - 1936) の見解 / レミ・ラブリュス	… 106

講演会

学術講演会「芸術と科学—新印象主義の場合」／マリナ・フェレット・ボキヨン ……107

例会発表要旨

第 160・159 回合同例会

第 1 部 第 160 回例会：「親密さ」をめぐる諸問題

世紀転換期におけるアンティミズムの位相

—— 19 世紀後半から 20 世紀初頭にかけての美術批評にみるその多様性と変容 ——／和田圭子 ……108

親密な眠り —— ナビ派の絵画作品におけるまどろむ女性たちの表象／横山由季子 ……109

第 2 部 第 159 回例会（後半）：19 世紀絵画における人間表象

ウジェーヌ・ドラクロワの褐色の肌への関心をめぐる一考察

——《アスパジー》肖像群を中心に ——／湯浅茉衣 ……111

第 161 回例会

レオナルド・フジタ「平和の聖母礼拝堂」—— 中世回帰とその背景についての一考察 ——

／吉岡泰子 ……113

第 162 回例会

サン＝ボネ＝ル＝シャトー聖堂壁画の寄進について

—— ル・マン、スヴィニーにおける天使壁画との比較から／勝谷祐子 ……114

第 163 回例会：ハンス・メモリンク作品における個人祈禱のかたち

ハンス・メモリンク《ニューウェンホーフの二連画》再考

—— 背景に描かれるステンドグラスを手がかりに ——／山田桂子 ……116

ハンス・メモリンク作《受難伝》(1470-71 年) と「靈的巡礼」:

『サルッツォの時禱書』fol. 210 r. のテキストからの一考察／舟場大和 ……117

第 164 回例会

「マネとポスト印象派たち」展 (1910 年) 再考

—— ロンドン美術市場の発展と「ポスト印象派」概念の形成 ——／玉生真衣子 ……119

学会消息 ……121

日仏美術学会定款 ……128

常任委員会および事務局 ……129

日仏美術学会入会のご案内 ……130

投稿規定等 ……131

編集後記 ……135